

《令和3年度2学期》

学校評価の結果と3学期重点努力目標

豊川市立一宮中学校

令和3年度2学期の学校評価の結果について、ご報告いたします。

9月に『2学期重点努力目標』をお示し、この2学期、本校では、全校体制でその目標を達成するように教育活動を進めてまいりました。

12月、生徒・保護者・教職員の三者に学校評価のアンケートを行いました。保護者アンケートにつきましては、個別懇談会の折にご協力くださり、ありがとうございました。

この結果をもとに、新たに『3学期の重点努力目標』を設定しました。今後ともご協力、よろしくお願いいたします。

なお、本校のホームページにも載っていますので、ご覧ください。本校のホームページへのアクセスについては、次の方法で行ってください。



一宮中学校HPのQRコード

←このQRコードをスマホ等で読み取るか、
「豊川市立一宮中学校」で検索してください。

☆ ホームページには、学校評価以外にも本校についてのいろいろな情報が載っています。ぜひ、ご覧ください。

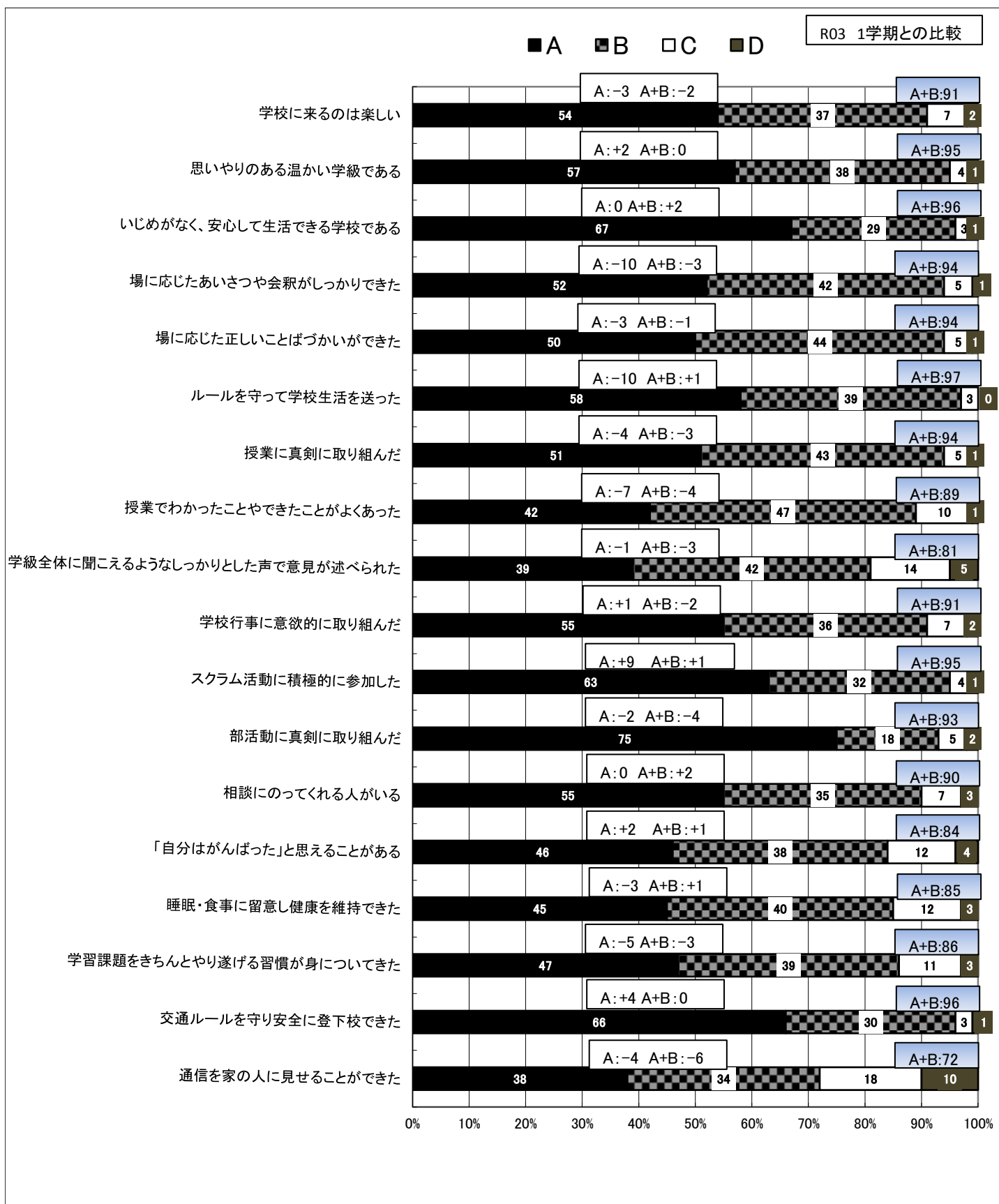
2学期を振り返って

実 施 日	主 な で き ご と
9月 1日 (水)	2学期始業式
9月 21日 (火)	第75回体育大会 (学年種目) ※コロナ禍の中、感染症対策をし、学年種目のみ実施しました。 1・2限、1年生 3・4限、3年生 5・6限、2年生 保護者の参観はなしとしました。 【学級対抗優勝】 1年C組, 2年B組, 3年C組 【スクラム対抗優勝】 Cスクラム
9月 25日 (土)	市内駅伝 【中止】
9月 28日 (火)	生徒総会, 後期生徒会役員選挙立会演説会・投票
10月 1日 (金)	第3回PTA運営委員会・委員会【9月8日より延期】
10月 14日 (木)	2学期中間テスト PTAあいさつ運動 (15日)
~15日 (金)	
10月 18日 (月) ~	1年野外活動 (旭高原自然の家)
10月 20日 (水)	※飯ごう炊飯・ウォークラリー・キャンプファイヤーなどを楽しく、仲良く行いました。
10月 23日 (土)	東三河中学校駅伝大会 (男子19位・女子7位)
11月 1日 (月)	合唱コンクール ※感染症対策のため3年生のみ実施。保護者参観なしとしました。 【最優秀賞】 3年A組 【優秀賞】 3年D組
11月 5日 (金)	一中祭 (スクラム演技) 【午前】 【最優秀賞】 Cスクラム 【スクラム横断幕賞】 Aスクラム・Eスクラム ※感染症対策のため保護者の参観は3年生の保護者のみ各家庭2名まで参観可としました。
11月 6日 (土)	一中祭 (生徒パフォーマンス視聴) 【午後】
11月 8日 (月)	第2回学校運営協議会 (紙面開催)
~10日 (水)	修学旅行 (伊豆・河口湖) ※コロナ禍の影響で当初予定の10月から延期し、行き先を変更して実施しました。全行程、貸切バスを利用し、感染症対策を施しつつ、無事に行くことができました。
11月 10日 (水)	2年薬物乱用防止教室
11月 12日 (金)	2年職業講話 ※6業種、15名の方から講話をしていただきました。
11月 17日 (水)	3年進路説明会
11月 22日 (月)	1年キャリア教育講演会 ※地域の事業所等で活躍中の方をお招き (1名はメキシコから Zoom) し、講話をしていただきました。
11月 25日 (木)	2学期期末テスト PTAあいさつ運動 (25日)
~29日 (月)	
11月 26日 (金)	第2回一宮校区生徒指導連絡協議会
11月 30日 (火)	PTA主催 教育講演会 ※谷口たかひさ氏をお迎えし、演題「自由と権利と気候変動 ~あなたこそが地球最後の希望~」を講演していただきました。
12月 4日 (土)	第2回資源回収 ※ご協力、ありがとうございました。
12月 10日 (金)	生徒集会 (人権集会) ※愛知県人権推進課 酒井久氏をお招きし、人権について講話をしていただきました。
12月 13日 (月)	2学期個別懇談会
~15日 (水)	※各学年の待機場所で2学期の学校行事 (体育大会、スクラム演技、生徒パフォーマンス、合唱コンクール) の映像鑑賞ができるようにしました。 14日: 第2回学校保健委員会・PTA教養講座「リフレッシュヨガ」
12月 14日 (火)	校内マラソン大会 ※各学年男女別で実施しました。 【学級総合優勝】 1年B組, 2年A組, 3年C組
12月 23日 (木)	2学期終業式

令和3年度2学期末「生徒アンケート」結果

評価基準

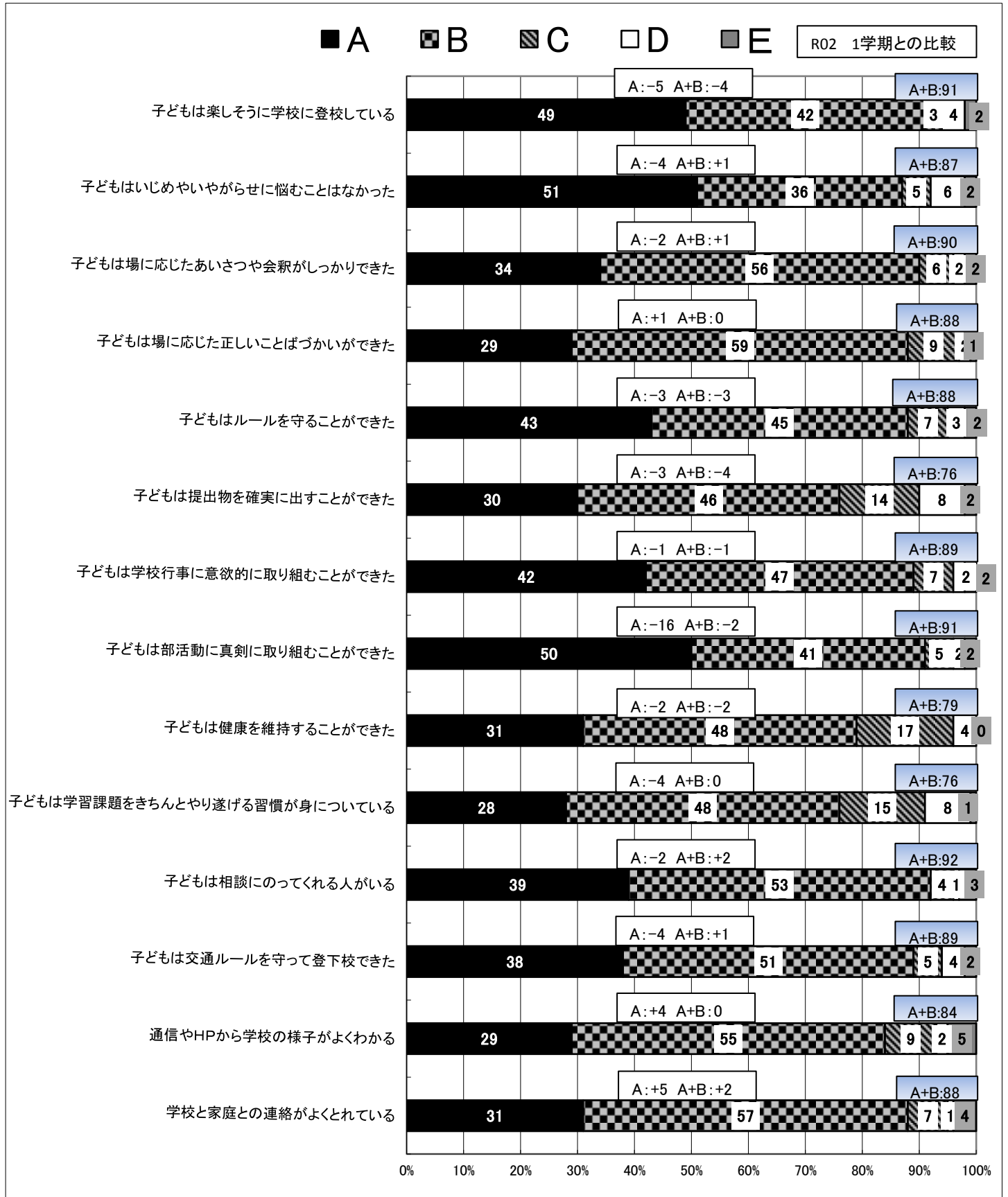
A : そう思う
 B : どちらかと言えばそう思う
 C : どちらかと言えばそう思わない
 D : そう思わない



令和3年度2学期末「保護者アンケート」結果

評価基準

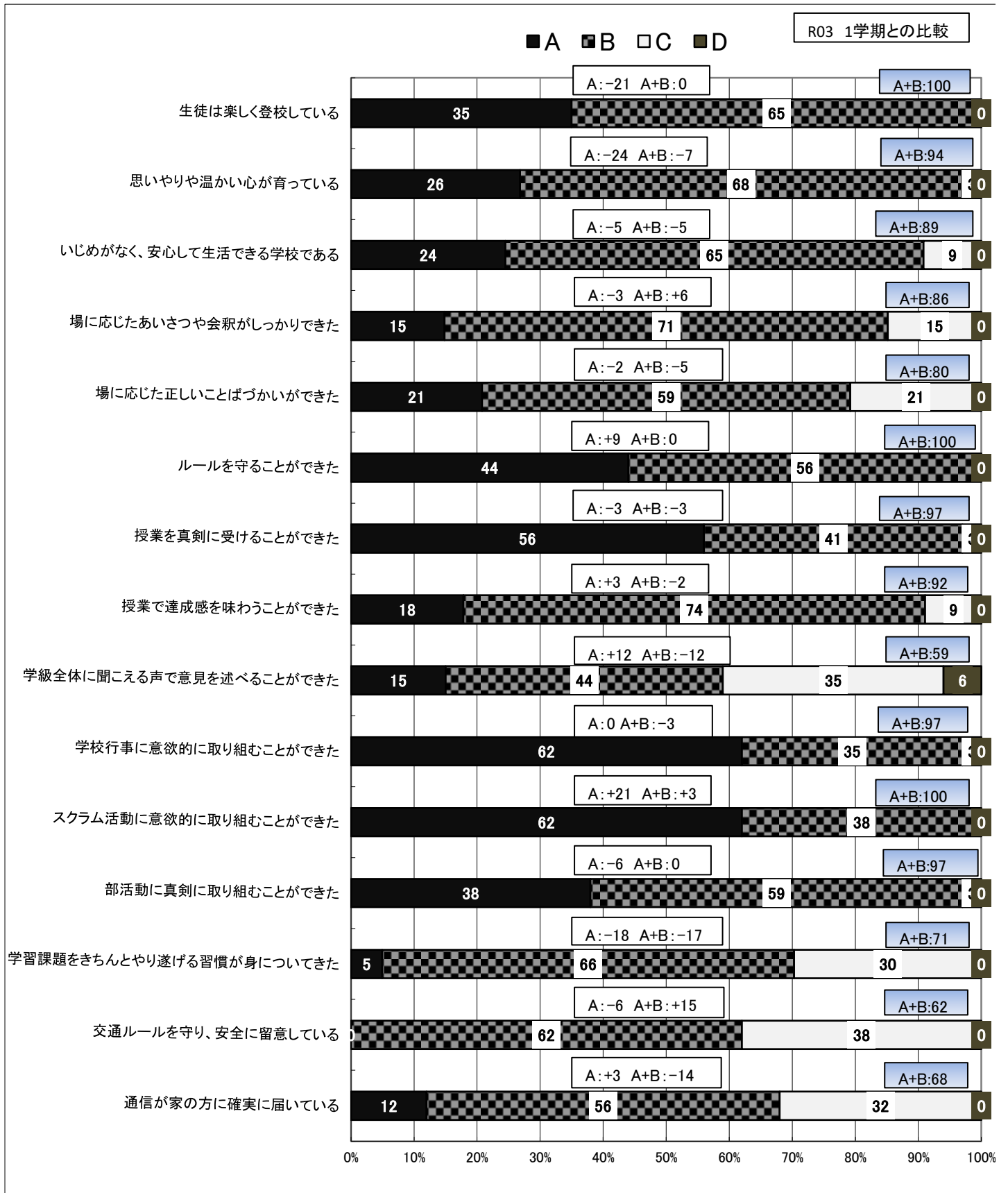
A : そう思う C : どちらかと言えばそう思わない
 B : どちらかと言えばそう思う D : そう思わない E : わからない



令和3年度2学期末「教職員アンケート」結果

評価基準

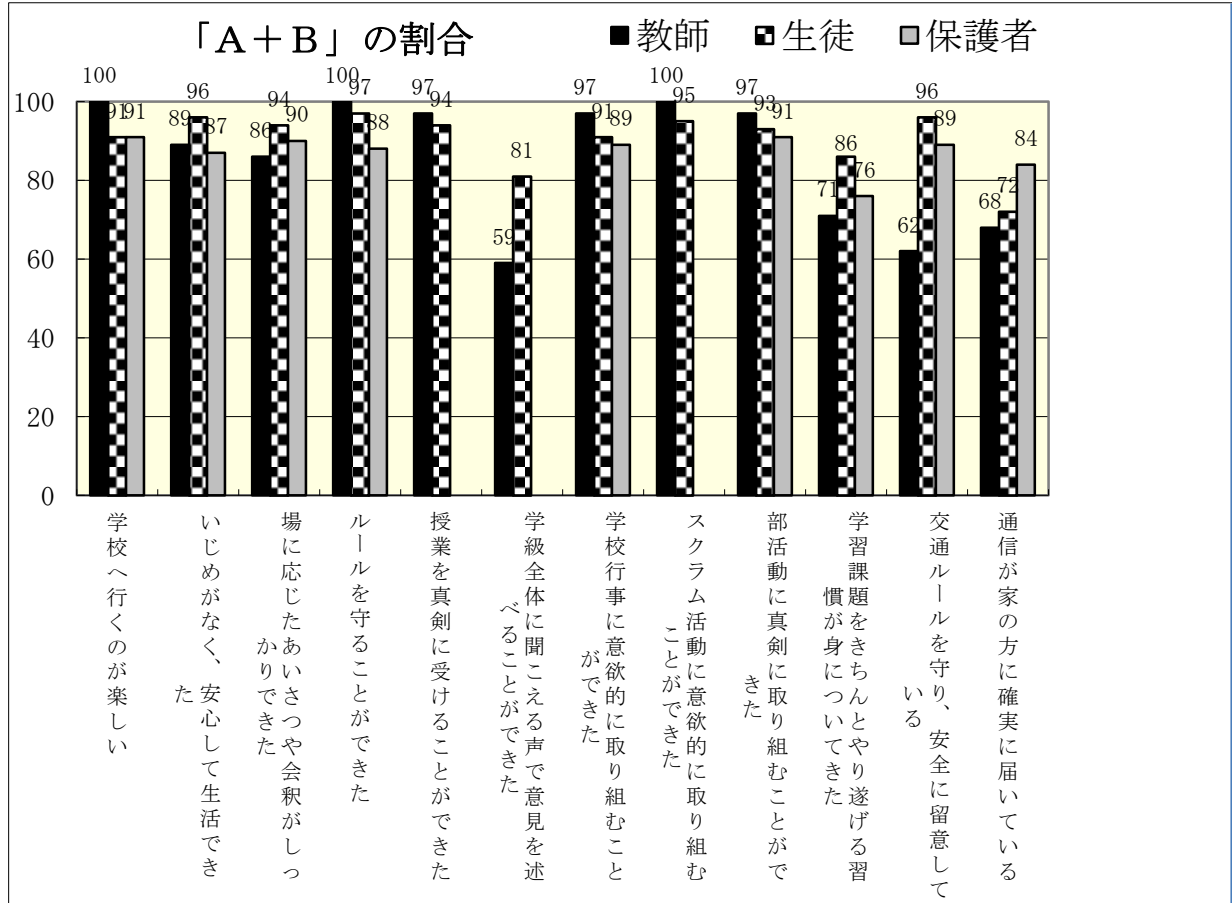
A: と思う
 B: どちらかと言えば思う
 C: どちらかと言えばそう思わない
 D: そう思わない



令和3年度 2学期末アンケート結果を受けて

※ A「そう思う」 B「どちらかと言えばそう思う」の合計で比較しました。

※ アンケートの内容から抜粋したものが載っています。



【コメント】

教職員・生徒・保護者の三者とも、A+Bの割合が85%以上という好ましい結果が表れた項目

「学校に行くのが楽しい」 「いじめがなく安心して生活できた」

「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」 「ルールを守って生活できた」

「学校行事に意欲的に取り組むことができた」 「部活動に真剣に取り組むことができた」

教師・生徒が85%以上の項目

「授業を真剣に受けることができた」

「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」

上記にあげた項目は三者（二者）とも90%程度の高評価を得た項目です。1学期のアンケート結果と比較すると項目に変化はありませんでした。教師アンケートから、「学級全体に聞こえる声で…」の項目で、数値が大幅に下がりました。学校では、「伝えたい、聞きたい」を合言葉に授業などを展開しているところです。今後も生徒の自己肯定感を高め、一人ひとりが自信をもって活躍できる学校になるように授業や行事などの改善や工夫をして実践を重ねていきたいと思ひます。「いじめがなく…」の項目では教師の数値は若干下がりましたが、生徒・保護者の数値は上がりました。今後もこの数値が上がるように、教職員と保護者が連携し、安心安全な学校づくりを目指していきたいと思ひます。「交通ルールを…」の項

目では、生徒の数値に変化はありませんが、教師の数値は増加しました。生徒の交通ルールへの意識は高まっているようですが、日ごろの様子を見ると一部ではありますが、まだまだ意識の低さを感じる場所があると思います。交通ルールや登下校のマナー面について、今後も学級活動や集会での指導、交通立ち番などの活動を通して、地域の方に迷惑をかけないように指導を継続していきます。

本年度1学期との比較（A+Bが5%以上変化した項目のみ）

- 「思いやりや温かい心が育っている」 → 教師7%ダウン
- 「いじめがなく、安心して生活できる学校である」 → 教師5%ダウン
- 「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」 → 教師6%アップ
- 「場に応じた正しいことばづかいができた」 → 教師5%ダウン
- 「学級全体に聞こえる声で意見を述べることができた」 → 教師12%ダウン
- 「学習課題をきちんとやり遂げる習慣が身についてきた」 → 教師17%ダウン
- 「交通ルールを守り、安全に留意している」 → 教師15%アップ
- 「通信が家の方に確実に届いている」 → 生徒6%ダウン 教師14%ダウン

生徒アンケートからは5%以上の変化項目は一つだけでした。また、保護者アンケートからは5%以上の変化項目はありませんでした。教師のアンケートは母数が少ないため変動が大きくなっています。緊急事態宣言は解除されたものの、いまだにコロナ禍の中にあり、感染症拡大防止に取り組みながら、真摯に生徒と向き合って生徒の姿を評価していると思います。今後も教育活動全般を通してこの数値を意識しながら教育活動を進めていきたいと思っています。

その他の項目については、増減は少ないですが、生徒アンケートのA「そう思う」だけを見ると、5%以上変化した項目は以下の通りでした。

生徒アンケートの1学期との比較（A：そう思う が5%以上変化したもの）

- 「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」 → 10%ダウン
- 「ルールを守って学校生活を送った」 → 10%ダウン
- 「授業でわかったことやできたことがよくあった」 → 7%ダウン
- 「スクラム活動に積極的に参加した」 → 9%アップ
- 「学習課題をきちんとやり遂げる習慣が身についてきた」 → 5%ダウン

2学期はコロナの関係で行事の日程に余裕がなく生徒も忙しかったと思います。「授業でわかった…」の項目で数値がダウンしたことを重く受け止め、今後も色々な場面で自己肯定感を高める取り組みを充実させていきたいと思っています。

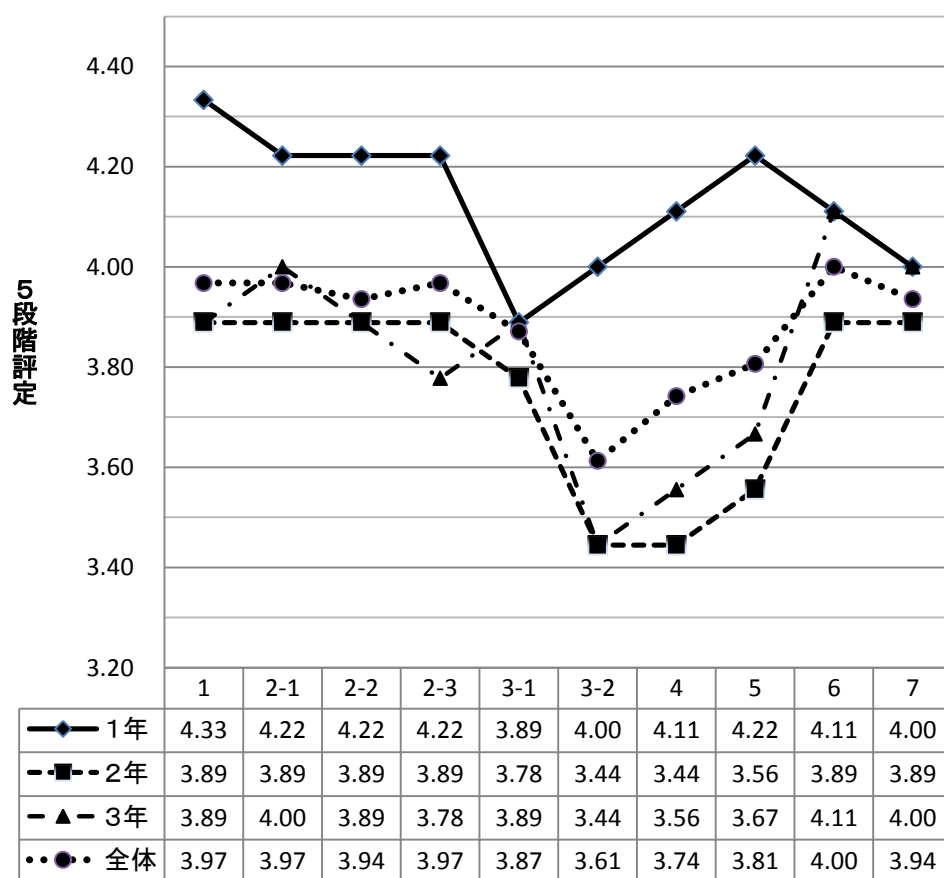
学校の様子については学校通信・学年通信・保健だよりなどを、お子様を通じてお知らせしています。また、ホームページでも積極的にお伝えしています。ぜひ、ご覧ください。

☞「豊川市立一宮中学校」で検索してください。

今後も、学校と家庭・地域が連携をとり合い、生徒の健やかな成長を願って、教育活動を進めていこうと思います。ご家庭での会話の機会を大切にするなど、ご協力をよろしくお願いいたします。

2 学期 学校経営評価のまとめ

2学期・学校経営評価



項目の全平均	
1～3年	3.90
全 校	3.88

昨年度の全平均	
1～3年	3.95
全 校	3.93

アンケート内容	1. 教育目標の具現化に向けた取り組み (自ら学び、自ら考え、豊かな心を持って、たくましく生きる生徒の育成)
	2. 本年度の重点努力目標に対する具体的な取り組み
	(1) 生徒一人ひとりに生きる喜びと自信を持たせる心づくり (生徒指導)
	(2) 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり (学習指導)
	(3) 信頼される学校づくり
	3. 「学校運営機構」に対する取り組み
	(1) 校務分掌
(2) 部活指導	
4. 「現職研修」に対する取り組み	
5. 「教科指導」に対する取り組み	
6. 「学年経営」に対する取り組み	
7. 「学級運営」に対する取り組み	

- ・ 10項目中7項目で、1学期と比べて全体の評価が向上している。特に顕著なものが【1】であり、組織としての職員集団が、個々の生徒に丁寧な対応を心がけ、スクラムや学年行事などで生徒が活躍できる場を設定してきた成果であると思われる。【2-(1)(2)(3)、3-(1)、5、6】に関しては、それぞれの立場、場面で真摯に取り組んでいる証拠である。
- ・ 1学期に比べて評価が下がったものが、【3-(2)部活指導】【4. 「現職研修」に対する取り組み】の2項目である。【3-(2)部活指導】に関しては、勤務時間を越えての活動や在校時間が増えることに悩んでいる教員も多くいるようである。生徒の安全面からも下校時刻を早めるとういという意見もあり、部活動の意義、もち方についても検討していかなければならない。【4. 「現職研修」に対する取り組み】に関しては、授業を見合う、学び合う体制を危惧する意見が多い。公開授業のあり方、もち方を検討し、学び合える教員集団作りに取り組まなければならない。2項目とも、働き方改革に関わるものであり、多くの教員が悩み、不完全燃焼でいる様子が伺われる。次年度に向け、少しでも改善策を見つけられるとよい。

2 3学期の重点努力目標

ア 「学校に来るのが楽しい」や保護者の「学校に楽しそうに登校している」のポイントが下がっています。

コロナ禍により、延期や変更された行事が多く集まった2学期でした。感染症対策と行事への取組の両立をしながら、常に前向きに学校生活を送ることができたことは大きな成果でした。アンケート結果を見ると、さまざまな場面ごとには充実感を味わえたようですが、長い期間を振り返れば疲労やストレスが大きかったことがうかがえます。心から「楽しかった」思えるような3学期にし、1年のまとめをするとともに、次への準備を行いたいと思います。

☞ **目指す自分の姿を意識した取組を実践します。進路実現に向けた活動を充実させ、自分の生き方に目を向けます。**

イ 学習への取組の評価が全般的に下がりました。

学習内容が増え、難しさを感じる2学期であったようです。授業では積極的にタブレットが活用され、学習の形態は大きく変化してきました。タブレット利用により興味関心が高まり、生徒が意欲的になる様子は、多くの授業を参観する中で強く感じました。また、他の生徒の意見を参考にしたり自分の考えを提示したりすることにもタブレットは活用されており、思考判断の力を育むことにはとても有効であると感じました。

☞ **タブレットのより効果的な活用を目指すとともに、書くことや話すことを通して確かな学力を身につけることとのバランスをとります。ドリル学習や練習問題を通して知識理解の定着を図り、確かな学力が身につくようにします。**

ウ 信頼される学校づくりについては、大きな変化はありません。

「交通ルールを守り安全な登下校ができた」について、ABの合計は変化していませんが、Aと自信をもって回答する生徒は4%増加しました。

また、通信等を保護者に見せることについては、1学期A(42%)→2学期A(38%)と4%減少しています。「通信やHPから学校の様子がよくわかる」についての保護者結果は、1学期A(25%)→2学期A(29%)と若干増加しました。

☞ **通信やご案内などのお便り配付時に、引き続き生徒へ呼びかけていきます。また、HPへの掲載や更新を積極的に行います。**

エ 在校等時間が45時間を超える割合が大きく減少しました。

過密な日程の中で、行事だけでなくタブレット活用など多くの取組を同時進行せざるを得なかった2学期でしたが、長時間勤務をよしとしない職場環境となりつつあるようです。本校職員は全員が明るく元気な方で、職員間の連携や協力がよく取れていたと感じました。それでも疲労やストレスを抱える職員の姿を何度か見かけたので、さらなる協力体制が必要です。

☞ **「元気な豊川市」の一環として、「元気な一中」を目指します。まず職員集団が明るく元気に澁刺とした姿を生徒に示します。新たな時代の学校の姿を考え、生徒とともによりよい一宮中を創ります。**